

# 第12回 LAM 勉強会

日時 2013年10月13日(日) 13時～17時

\* 受付 12時30分から

場所 第二吉本ビルディング

ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー8階、会議室

JR 大阪駅徒歩2分。地下駐車場あり(有料)

\* 別紙参照

<http://yb2-kaigi.com/access/index.html>

参加費 無料

対象 患者・家族・友人・支援者

医療関係者(医師・コメディカル)

\* J-LAM の会会員以外の方も参加できます。

\* 在宅酸素療法中の方は酸素ボンベを準備します。

☆勉強会の録音・録画・撮影はできません。



## <参加申し込み>

別紙申込書にて9月23日までに Email または FAX にて下記へお申し込みください。会場・酸素の準備の関係上、事前申し込みをお願いいたします。

\* 案内・申込書はJ-LAMの会の HP からダウンロードすることもできます。

J-LAMの会 HP <http://j-lam.net/>

## <問い合わせ・申込先>

○患者関係者: J-LAMの会

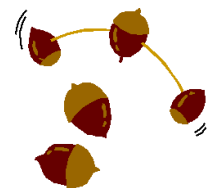
E-mail [ikedaj-lam.net](mailto:ikedaj-lam.net) FAX 03-5787-7300

携帯 070-5582-5633

○医療関係者: 国立病院機構近畿中央胸部疾患センター

呼吸不全・難治性肺疾患研究部、井上義一

TEL・FAX 072-252-3688 E-mail [DLDRF@kch.hosp.go.jp](mailto:DLDRF@kch.hosp.go.jp)



**共催** 厚生労働科学研究費難治性疾患克服事業「呼吸不全に関する調査研究」班  
「リンパ脈管筋腫症に対するシロリムスの安全性確立のための医師主導治験」  
研究班

J-LAM の会(リンパ脈管筋腫症患者と支援者の会)

国立病院機構(NHO)近畿中央胸部疾患センター

帝人ファーマ株式会社 帝人在宅医療株式会社

# 第12回勉強会プログラム

\* プログラム内容や時間配分には若干の変更が生じる可能性があります。

## <第1部> 司会 NHO 近畿中央胸部疾患センター 井上 義一

13:00 -13:10	「開会の挨拶と厚生労働省研究班の取り組み」 京都大学医学部呼吸器内科 三嶋 理晃
13:10 -13:20	「J-LAM の会代表の挨拶と活動報告」 J-LAM の会 代表 池田 靖宏
13:20 -13:50	「初めて LAM と言われた方へ: LAM を理解するための基本知識」 順天堂大学医学部呼吸器内科 瀬山 邦明
13:50 -14:10	「日本の LAM 患者の動向: 特定疾患個人票に基づく調査結果」 信州大学医学部呼吸器内科 林田 美江
14:10 -14:40	「息苦しさの日常対策と呼吸リハビリテーション」 NHO 近畿中央胸部疾患センターリハビリテーション科 上野 俊之

14:40-15:10 コーヒーブレイク(休憩)

## <第2部> 司会 順天堂大学医学部呼吸器内科 瀬山 邦明

15:10 -15:40	「新しい治療薬(シロリムス)の副作用とその対策」 新潟大学医歯学総合病院 中田 光
15:40 -16:10	「LAM 患者のための肺移植の知識」 京都大学呼吸器外科 陳 豊史
16:10 -16:30	「LAM 患者のための心のケア」 NHO 近畿中央胸部疾患センター心療内科 松田 能宣
16:30 -16:55	「質問コーナー」 NHO 近畿中央胸部疾患センター 井上 義一及び 講師一同
16:55 -17:00	「閉会」

# 会場 第二吉本ビルディング ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー8階、会議室

## アクセスマップ

関西のジャンクション、アクセスに便利な大阪駅前という好立地。

### ■ 第二吉本ビルディング貸会議室へのご案内



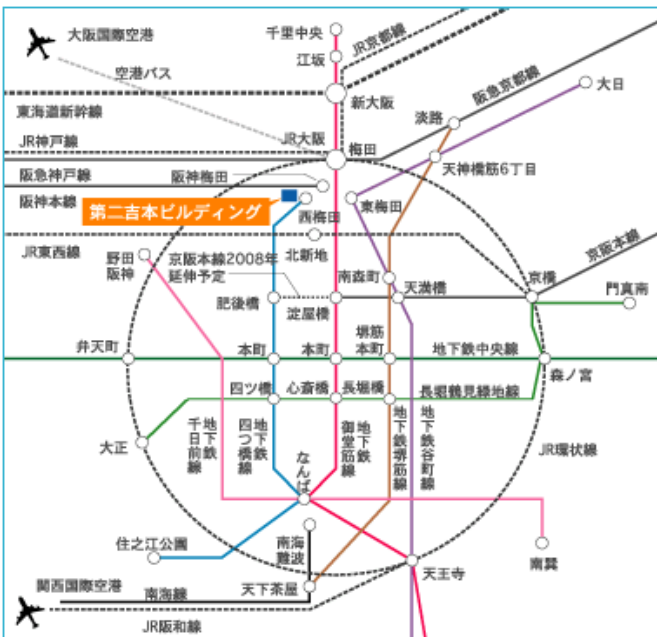
- 所在地  
〒530-0001  
大阪市北区梅田2丁目2番2号  
(ヒルトンプラザウエスト・  
オフィスタワー8階)  
TEL: 050-3383-5205(IP電話)  
FAX: 06-6341-0223  
受付時間: 9:00~17:00(平日のみ)

- 交通アクセス
 

J R大阪駅	徒歩2分
地下鉄四ツ橋線 西梅田駅	徒歩すぐ
地下鉄御堂筋線 梅田駅	徒歩5分
地下鉄谷町線 東梅田駅	徒歩6分
J R北新地駅	徒歩2分
阪神梅田駅	徒歩すぐ
阪急梅田駅	徒歩10分

### ●全国からスムーズにアクセス

7つの鉄道網の駅が集結。空港・新幹線からの往来も便利。



### ●雨天時もぬれずにアクセス

ビルと各駅は地下街・地下道で直結。



# 第12回 LAM 勉強会患者関係者参加申込書

必要項目をご記入の上、下記のいずれかの方法でお申し込みください。

J-LAMの会HP (<http://j-lam.net>) からダウンロードできます。

★多くの方に参加していただくため、ご家族で参加される場合は、3名までとさせていただきます。受付後、定員を超えた場合のみ、こちらからご連絡させていただきます。参加申込者多数の場合には、当日の受付には応じられない場合もありますので、予めご了承下さい。

★申し込み締め切り:2013年9月23日(月)

★申し込み先:

「J-LAMの会」E-mail [ikedaj-lam.net](mailto:ikedaj-lam.net) FAX 03-5787-7300

★問い合わせ先:「J-LAMの会」代表池田携帯 070-5582-5633 (夜間をお願いします)

申込日:2013年 月 日 ◆必要な項目に○をつけるか、必要外の項目を削除してください。

ふりがな: 氏名:	◆区分→ 患者 ・ 家族 ・ その他
ふりがな: 氏名:	◆区分→ 患者 ・ 家族 ・ その他
ふりがな: 氏名:	◆区分→ 患者 ・ 家族 ・ その他
★申し込み代表者連絡先 ○住所:〒 -  ○連絡先TEL : ( ) ○携帯TEL(緊急連絡の際に使用します) : ( )	
★以下は患者さんのみご記入ください。 ○酸素ポンベの用意 : 必要 ・ 不要 ○在宅酸素療法酸素流量 : _____(l/min): ○酸素供給源 : ポンベ ・ 液体酸素 ○酸素業者名 ○車椅子の持ち込み: 有 ・ 無 * 酸素の手配について ・勉強会の会場では、主催者で酸素ポンベを用意します。行き帰りは各自でご準備ください。	
★参加に際してご連絡事項がありましたらご記入ください	

<勉強会の講演者に聞きたいことがありましたらご記入ください>

# 第12回 LAM 勉強会医療関係者用参加申込書

この申込書はJ-LAMの会HP (<http://j-lam.net>)からもダウンロードできます。

必要項目をご記入の上、下記のいずれかの方法でお申し込みください。

★申し込み締め切り:2013年9月23日(月)

★申し込み及び問い合わせ先:

国立病院機構近畿中央胸部疾患センター呼吸不全・難治性肺疾患研究部、井上義一

E-mail DLDRF@kch.hosp.go.jp

TEL・FAX 072-252-3688

申込日:2013年 月 日

氏名	所属	職業 (医師・看護師等)	連絡先Tel

<勉強会の講演者に聞きたいことがありましたらご記入ください>